

二之丸・堀之内管理事務所副所長  
田坂 圭さん(44)が語る

## 松山城二之丸史跡庭園 (松山市)

松山城の二之丸は1602年、松山藩の初代藩主・加藤嘉明が本丸とともに築城を始め、2代藩主の蒲生忠知の時代に完成したとされます。三之丸ができる1687年までの約60年間、藩主やその家族が邸宅や執務室として使用していました。1872年に火災で焼失した後は、陸軍病院や中学校が建てられました。1992年からは史跡庭園として市民に親しまれています。

かつて二之丸があった場所に沿って、流水園やかんきつの果樹園、茶室や池が整備されました。句会や茶会のイベントが開かれたり、結婚式の前撮りに利用されたりしています。自然豊かなロケーション

## 大井戸 恋人たちの聖地

ンの中、ゆったりとした気分を味わえるのが人気の理由です。

最近、若者に大人気なのが園内の大井戸。東西18畝、南

北13畝、深さ9畝の井戸は、築城当初から防火や生活用水に利用されてきましたが、近年の発掘調査で、日露戦争当時、看護師の女性と捕虜の口

シア兵の名前が刻まれた金貨が大井戸から見つかったのです。この話を元に東温市の坊っちゃん劇場が「誓いのコイン」という劇を上演。さらに昨年10月には、静岡市のNPO法人「地域活性化支援センター」からロマンチックな観光地「恋人の聖地」に認定され、さらに多くの男女が訪れるようになりました。

カップルで訪れた観光客には、金貨のレプリカをプレゼントしています。皆さん、記念に持ち帰ったり、恋愛成就を願って大井戸に投げ込んだりされています。二之丸史跡庭園は松山の歴史を学べるとともに、カップルの絆を深めてくれる場所でもあるのです。



「ぜひカップルで大井戸を見に来てほしいですね」と話す田坂さん(松山市の松山城二之丸史跡庭園で)

ガイド 開園時間は午前9時～午後4時半(1、12月)、午後5時(2～7、9～11月)、午後5時半(8月)。休園は12月29日。入園料は中学生以上100円、小学生50円、未就学児は大人1人につき2人まで無料。3つの茶室(観恒—かんこう—亭、聚楽—じゅらく—亭、勝山—かつやま—亭)の施設利用料は1500～5000円で、時期や時間帯によって異なる。問い合わせは二之丸・堀之内管理事務所(089・921・2000)。

\*「じもティ」に関する情報を地方部内信課にお寄せください。ファクスは06・6311・6116、電子メールはo-naisin@yomiuri.com